

運用実績

基準価額 15,781円

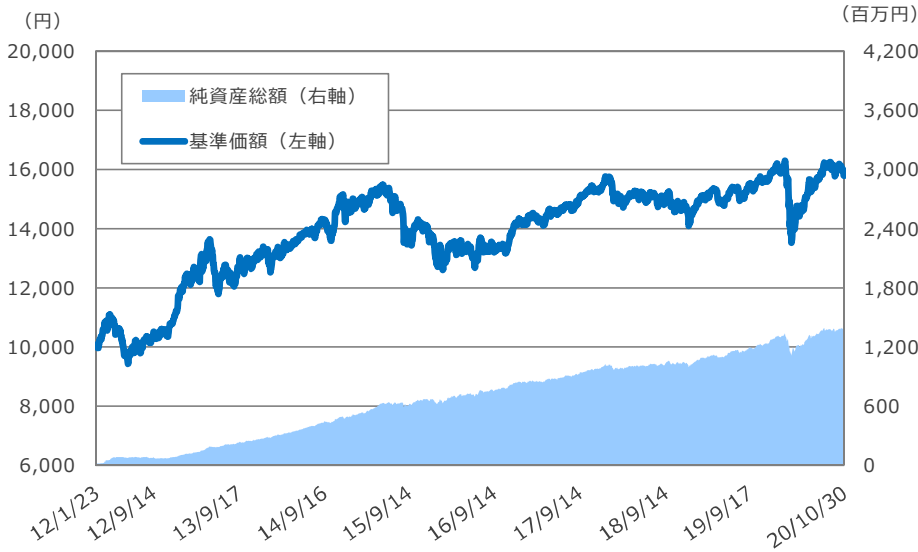
前月末比 ▲127円

純資産総額 1,357百万円

※基準価額は信託報酬控除後の値です。

ファンド設定日：2012年1月23日

基準価額等の推移



※基準価額は、信託報酬控除後の値です。

資産構成 (単位：百万円)

ファンド	金額	比率
投資信託証券	1,320	97.2%
為替ヘッジ評価損益	4	0.3%
現金等	33	2.5%

※比率は純資産総額に対する割合です。

※現金等には未収・未払項目などが含まれるため、マイナスとなる場合があります。

期間収益率

設定来	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	5年
57.81%	-0.80%	-0.31%	6.79%	0.79%	3.35%	11.71%

※期間収益率は税引前分配金を再投資したものととして算出した税引前分配金再投資基準価額により計算しています。

収益分配金 (税引前) 推移

決算期	第5期	第6期	第7期	第8期	第9期	設定来累計
決算日	2016/9/14	2017/9/14	2018/9/14	2019/9/17	2020/9/14	
分配金	0円	0円	0円	0円	0円	0円

※収益分配金は1万口当たりの金額です。

組入投資信託証券の状況

信託約款に基づき、2019年12月に投資対象ファンドを変更いたしました。

株式
債券
オルタナティブ

投資対象	投資信託証券の名称	通貨	組入比率
国内株式	iシェアーズ・コア TOPIX ETF	円	11.8%
先進国大型株式	シュワブU.S.ラージキャップETF	米ドル	2.0%
先進国大型株式	バンガード・FTSE・ヨーロッパETF	米ドル	0.7%
先進国大型株式	iシェアーズ・コア MSCI パシフィック（除く日本）ETF	米ドル	0.1%
新興国株式	SPDR ポートフォリオ 新興国株式 ETF	米ドル	7.9%
先進国小型株式	バンガード・スモールキャップETF	米ドル	1.8%
先進国・新興国小型株式	バンガード・FTSE・オールワールド（除く米国）スモールキャップETF	米ドル	1.1%
国内債券	MUAM 日本債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）	円	19.4%
先進国債券	MUAM 外国債券インデックスファンド（適格機関投資家限定）	円	15.6%
新興国債券	バンガード・米ドル建て新興国政府債券ETF	米ドル	12.4%
ヘッジファンド	★ IQ ヘッジ マルチストラテジー トラッカーETF	米ドル	2.9%
コモディティ	★ iシェアーズ S&P GSCI コモディティ・インデックス・トラスト	米ドル	3.8%
コモディティ	★ iシェアーズ ゴールド・トラスト	米ドル	15.1%
先進国リート	シュワブU.S.リートETF	米ドル	2.7%

★ヘッジファンドとコモディティを投資対象としているETFに対し、為替ヘッジを高位に行います。

※組入比率は純資産総額に対する割合です。

※各比率の合計が四捨五入の関係で投資信託証券（組入資産の状況）の比率と一致しないことがあります。

為替変動の影響を受ける割合

比率 28.5%

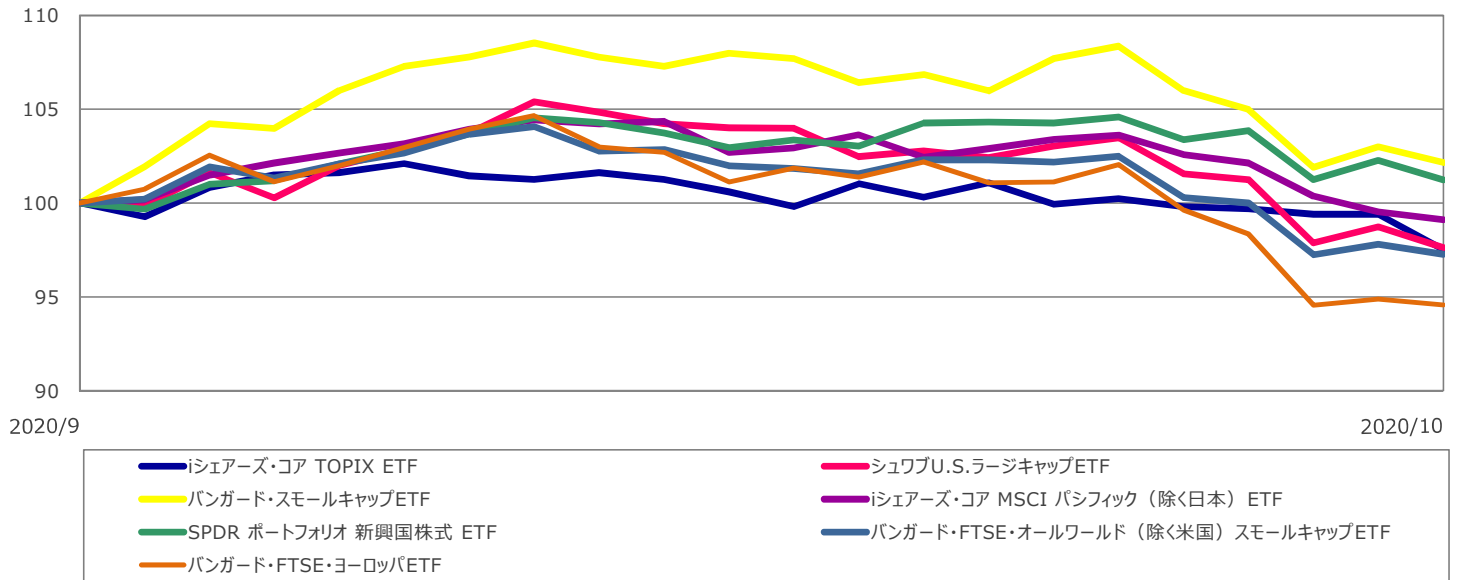
※比率は純資産総額に対する割合です。

※外貨建資産のうち、為替変動の影響を受ける割合を示しています。

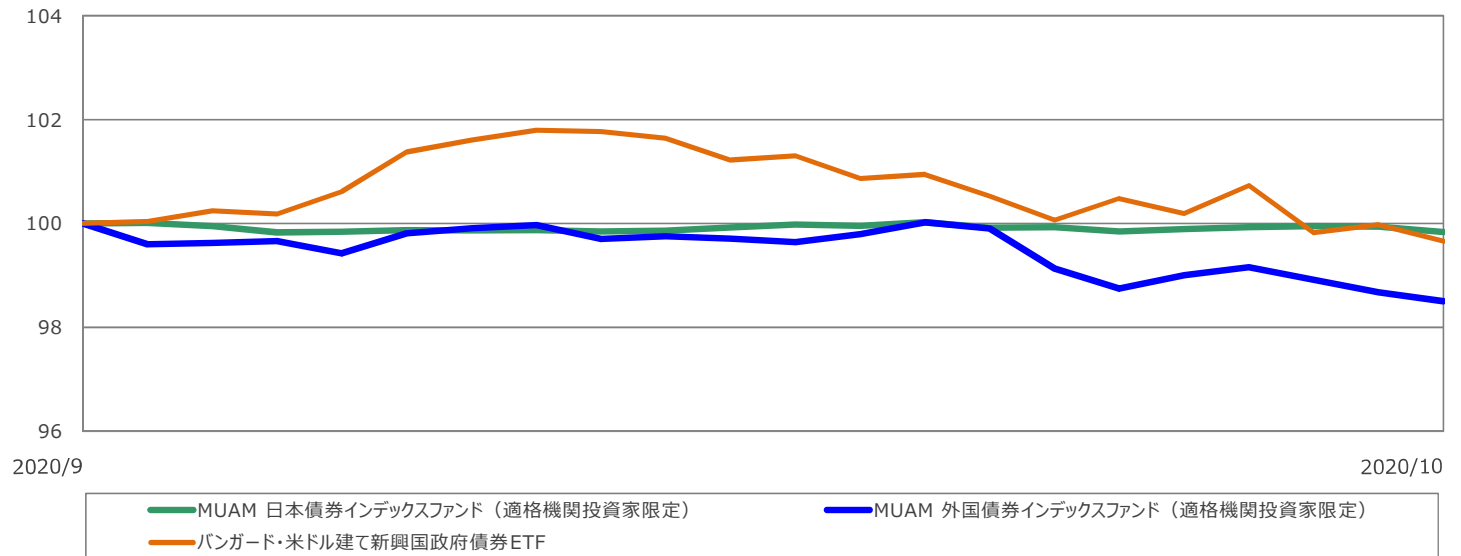
<ご参考> - 当月の組入投資信託証券の推移 -

※前月末を100として指数化（分配込み）したものです。

株式



債券

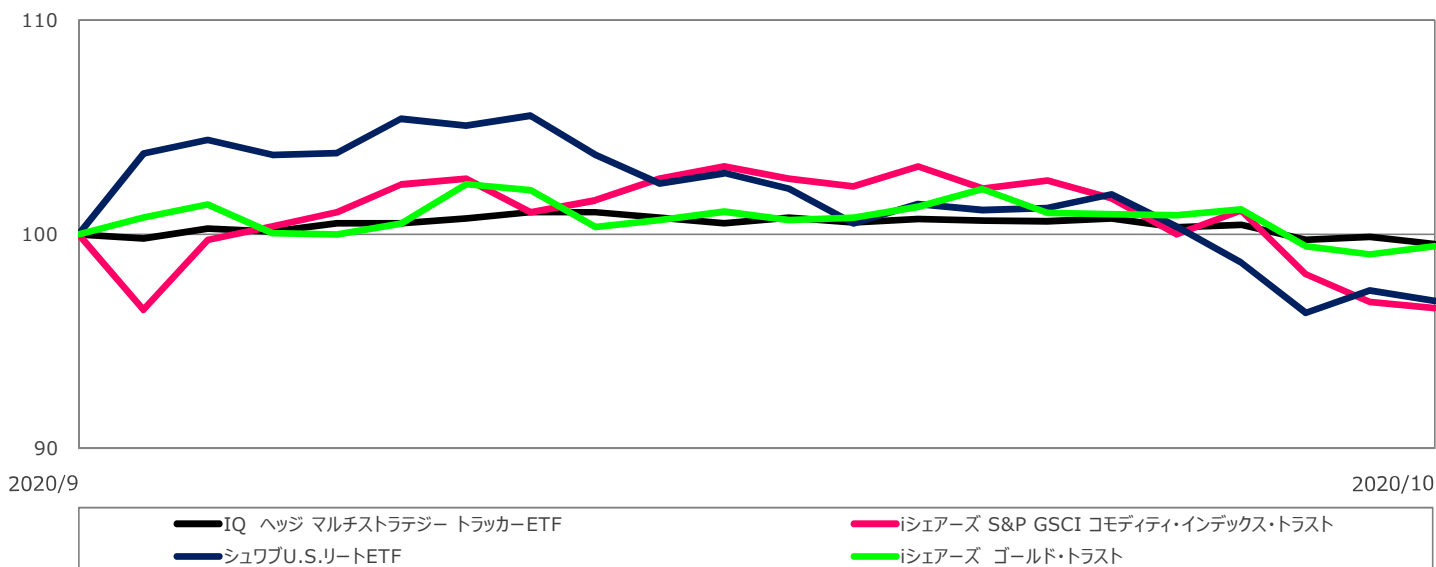


※なお、全ての投資信託証券が本ファンドの投資対象とは限りません。

<ご参考> – 当月の組入投資信託証券の推移 –

※前月末を100として指数化（分配込み）したものです。

オルタナティブ



※なお、全ての投資信託証券が本ファンドの投資対象とは限りません。

投資環境及びコメント

株式	日本	国内株式市場は、日経平均株価が前月末比▲0.90%、東証株価指数（TOPIX）は同▲2.84%と、いずれも下落しました。前半は、新型コロナウイルスに感染したトランプ米大統領の早期退院や、同氏が空運会社や中小企業の支援など追加経済対策の一部実施を議会に求めたことが投資家心理を改善し、日経平均株価は8日、8カ月ぶりの高値となりました。バイデン氏が大統領選を制したとしても、財政出動で株価の上昇が期待できるの見方も下支え要因となりました。後半は新型コロナウイルスの感染拡大が日本を含めたアジアでは比較的に落ちていることが安心材料となったものの、フランスやドイツでは感染再拡大を抑えるためロックダウン（都市封鎖）に踏み切る動きが続き景気への悪影響が懸念されたほか、大統領選が近づくにつれて利益確定の売りも出やすく、日経平均株価、TOPIXいずれも下落となりました。
	先進国 (除く日本)	海外株式市場では、ダウ工業株30種平均（ダウ平均）が前月末比▲4.61%、ドイツDAX指数は同▲9.44%といずれも下落となりました。前半は、米国株は上昇し、欧州株は下落しました。米国では、新型コロナウイルスに感染したトランプ米大統領の早期退院や、同氏が空運会社や中小企業の支援など追加経済対策の一部実施を議会に求めたことを背景に大幅に上昇しました。米供給管理協会（ISM）が発表した9月の非製造業総合指数（NMI）が8月から上昇し市場予想を上回ったことから、景気回復への期待が高まったことも相場を押し上げました。欧州では、13日に欧州経済研究センター（ZEW）が発表した10月のドイツ景気予測指数が前月から大幅に下がり、投資家心理を悪化させたことや、自動車株などの利益確定の売りが株価を押し下げました。後半は、米国株、欧州株いずれも下落しました。米国では、過去1週間の新規感染者数が27日に過去最多を更新したほか、追加経済対策の大統領選前の合意も遠のき、米景気回復の遅れが警戒され下落しました。欧州では、新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、フランス全土でロックダウン（都市封鎖）など、欧州各国で感染防止策を強化したことから、大幅に下落しました。ドイツのDAX指数は28日には11,500ポイント台と5カ月ぶりの安値となりました。
	新興国	各新興国株式市場は、新型コロナウイルス感染拡大の状況の違いなどから、まちまちの展開となりましたが、新興国株式市場全体では米国の選挙戦の動向についての思惑や良好な中国景気を背景に堅調に推移し、先月末比で上昇しました。
債券	日本	国内債券市場は、新発10年物国債利回りが前月末の0.015%から0.04%へ上昇（債券価格は下落）しました。前半は、新型コロナウイルスに感染したトランプ米大統領が早期に退院したことで、5日の米債券相場が下落し、国内債に波及したほか、6日に財務省が実施する30年物国債入札を前に債券の持ち高を調整する売りが出たため、長期金利は上昇しました。後半は、21日に日銀が実施した国債買い入れオペ（公開市場操作）が、投資家による債券売り意欲の強さを示す結果だったと受けとめられ、債券需給の緩みを警戒した売りが出たほか、米商務省が29日に発表した米国の実質国内総生産（GDP）速報値が市場予想を上回るなど、米景気回復期待が高まったことから売りが優勢となり、国内債にも波及し長期金利は上昇しました。
	先進国 (除く日本)	海外債券市場では米国10年国債利回りは上昇（債券価格は下落）、ドイツ10年国債利回りは下落（債券価格は上昇）となりました。前半は、米国では、新型コロナウイルスに感染したトランプ米大統領の早期退院が伝わり米政治の不透明感が後退したほか、追加の米経済対策への期待も高まり、相対的に安全資産とされる米国債に売りが広がりました。欧州では、8月の鉱工業生産が前月に比べ減少し市場予想に反したことや、欧州の主要各国で新型コロナウイルスへの感染症対策として行動規制が強化され、景気の下振れ懸念が強まったことなどから、ドイツ長期金利はマイナス0.61%と、7カ月ぶりの低水準となりました。後半は、米国の7～9月期の実質国内総生産（GDP）速報値が市場予想を上回るなど、景気回復を示す指標が相次いだことから、景気懸念が後退し売りが優勢となりました。欧州では、米経済指標の改善を背景に米債安が欧州債に波及するなど、相場を支える材料もある一方、欧州での感染者の急増を受け、各国でロックダウン（都市封鎖）を実施する可能性が高まったことから、経済活動の抑制による景気下押しが警戒されドイツ国債に買いが入りました。

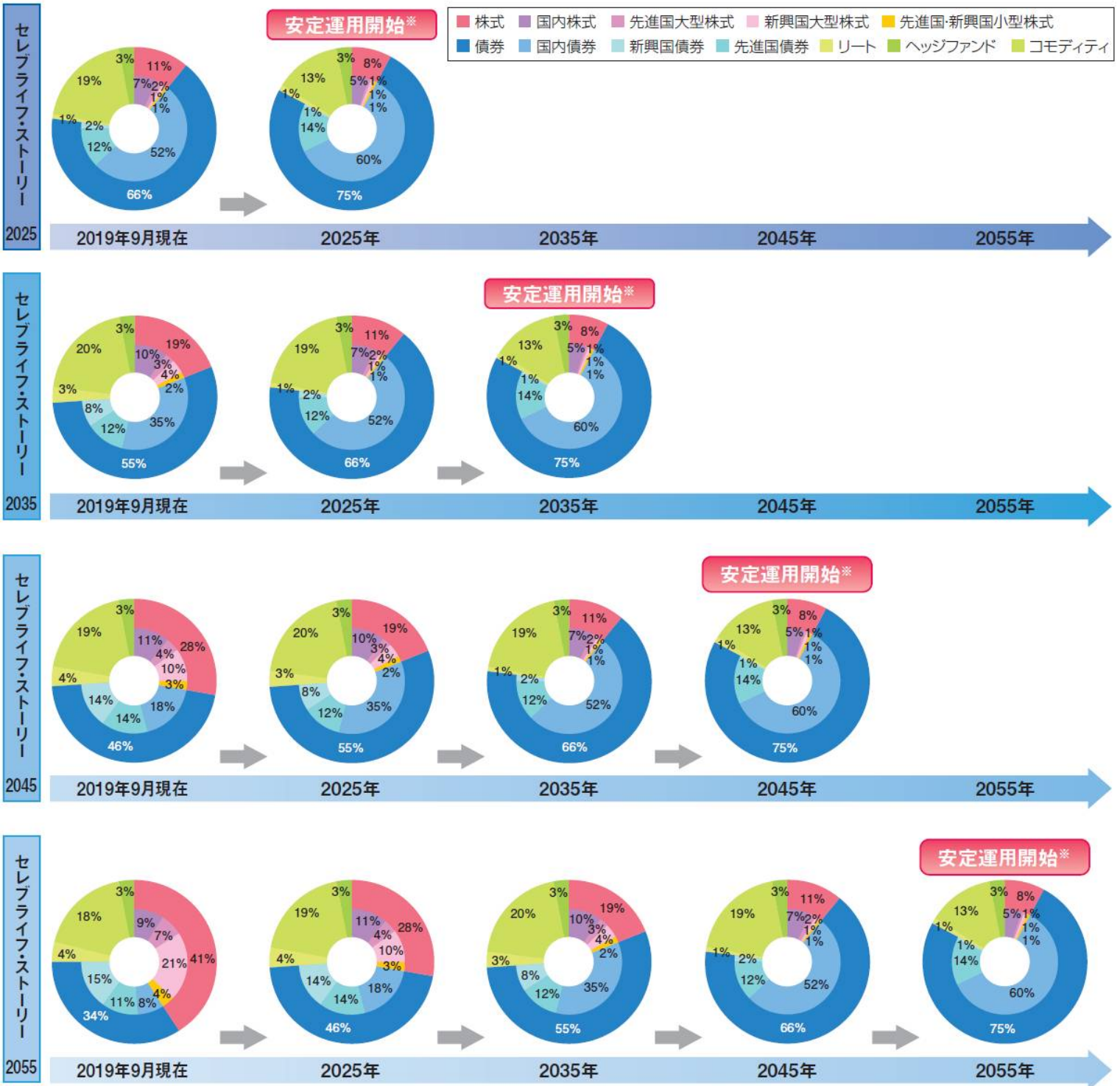
投資環境及びコメント

債券	新興国	<p>新興国債券市場は、新興国の通貨が底堅く推移したことが支援材料となったものの、米国大統領選挙を巡る不透明感、一部新興国での新型コロナウイルス感染拡大などが悪材料となりました。新興国債券は、前月比で小幅下落しました。</p>
オルタナティブ	<ul style="list-style-type: none"> ●原油価格は、40ドルを上回る水準で月の取引を開始し、原油在庫減少が一服したこと、ハリケーンにより供給が減少するとの見方が広がったことなどから、月の中旬に向けて42ドル近くまで上昇しました。しかし、その後は欧州で新型コロナウイルスの感染拡大のペースが高まったことなどから警戒感が広がり、月末に向けて軟調に転じました。月末には36ドル台で月の取引を終えました。 ●金価格は、月を通して1トロイオンス＝1,900米ドルを中心として、米ドルの動きをにらみながら比較的狭いレンジでの推移となりました。10月の引けでは1トロイオンス＝1,900米ドルを下回るなど前月比で小幅安となりました。 ●海外（米国）不動産投資信託（REIT）市場は3カ月連続で下落しました。前半は、9月の非製造業景況指数（NMI）が前月から上昇し、市場予想を上回ったことや、トランプ大統領が家計への現金給付などの支援について協議しているとの報道などが好感され、上昇しました。後半は、米大統領選挙の不透明感に加え、米国内での新型コロナウイルスの感染再拡大による影響が懸念され、軟調な動きとなったほか、主要リートで市場予想を下回った決算を発表した銘柄が相場を押し下げ、下落となりました。 ●ヘッジファンドは、前月末比で小幅下落しました。 	
為替	<p>ドル/円相場は105円台の前半で取引が始まりました。その後、トランプ大統領が新型コロナウイルスに感染したことなどから、ドルは一時的に104円台まで下落する場面もありましたが、その後は同大統領の復帰、11月の米国の大統領選挙と議会選挙の双方で民主党が有利となるとの見方、財政出動への期待から、株式が上昇するとともに、ドルは106円台へ上昇しました。しかし、月の中旬以降は大統領選挙の投票の集計が混乱するのではないかと懸念や政策の不透明感、米国の一部の州や欧州諸国での感染症の拡大加速、英国とEUの通商交渉の難航などを背景に、リスクに対する警戒感が広がり株式は下落、ドルは軟調に転じました。月末近くには104円に近い水準へ下落する場面もありましたが、10月のドル/円相場は、104円台後半で引けました。</p>	

※上記コメントの一部は、モーニングスター株式会社のマーケットレポートを基に、SBIアセットマネジメント株式会社が作成しています。

追加型投信／内外／資産複合

基本投資割合



※各ファンドのターゲット・イヤーの決算日の翌日を「安定運用開始時期」とします。

上記の図は、現時点で決定している基本投資割合であり、市況動向等によって組入比率等が変更される場合があります。

上記の図は、現時点で決定している基本投資割合であり、市況動向等によって組入比率等が変更される場合があります。

追加型投信／内外／資産複合

投資リスク

基準価額の変動要因

本ファンドは、主として投資信託証券（投資対象ファンド）への投資を通じて、株式・債券・オルタナティブ資産（ヘッジファンド、コモディティ、リート（不動産投資信託））など値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産には為替変動リスクもあります。したがって、本ファンドは投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。本ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。本ファンドの基準価額の主な変動要因としては以下のものがあります。ただし、基準価額の変動要因は以下に限定されるものではありません。

主な変動要因

資産配分リスク	資産配分リスクとは、複数資産への投資（資産配分）を行った場合に、投資成果の悪い資産への配分が大きかったため、投資全体の成果も悪くなってしまうリスクをいいます。本ファンドは、投資対象ファンドへの投資を通じてわが国及び海外の株式・債券・オルタナティブ資産（ヘッジファンド・コモディティ、リート（不動産投資信託））・短期金融商品に資産配分を行います。配分比率が高い資産の価値が下落した場合や、複数の資産の価値が同時に下落した場合、本ファンドの基準価額はより大きく影響を受け損失を被ることがあります。
株価変動リスク	一般に株価は経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響を受け変動しますので、投資対象ファンドが組入れる株式の価格が変動し、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
為替変動リスク	為替レートは、各国・地域の金利動向、政治・経済情勢、為替市場の需給その他の要因により大幅に変動することがあります。組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向にすすんだ場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
債券価格変動リスク	債券（公社債等）は、国内外の経済・政治情勢、市場環境・需給等を反映して価格が変動します。また、債券価格は金利変動による影響を受け、一般に金利が上昇した場合には債券価格は下落します。これらの影響により債券の価格が変動した場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
リート（不動産投資信託）の価格変動リスク	一般にリート（不動産投資信託）が投資対象とする不動産の価値及び当該不動産から得る収入は、当該国または国際的な景気、経済、社会情勢等の変化等により変動します。リート（不動産投資信託）の価格及び分配金はその影響を受け下落した場合、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
ヘッジファンドに投資するリスク	本ファンドが投資対象とする「IQ ヘッジ マルチストラテジー トラッカーETF」は「IQ ヘッジ マルチストラテジー インデックス」をベンチマークとして値動きするため、当該インデックスのヘッジファンドマネージャーが採用する戦略等の影響を受け、これらによって、本ファンドの基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。
コモディティ投資リスク	一般にコモディティ価格は商品の需給や金利変動、天候、景気、農業生産、政治・経済情勢及び政策等の影響を受け変動します。これらにより、本ファンドの基準価額は影響を受け損失を被ることがあります。
カントリーリスク	投資対象ファンドが組入れる金融商品等の発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が高いこと、決済の効率性が低いことなどから、当該リスクが高くなります。
信用リスク	投資対象ファンドが組入れる金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被る可能性があります。また、金融商品等の取引相手方にデフォルト（債務不履行）が生じた場合等、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。
流動性リスク	投資対象ファンドが組入れる金融商品等の市場規模が小さく取引量が限られる場合などには、機動的に売買取引できない可能性があります。また、保有する金融商品等が期待された価格で処分できず、本ファンドの基準価額は影響を受け、損失を被ることがあります。

追加型投信／内外／資産複合

投資リスク

その他の留意点

- ・本ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- ・銀行など登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間における本ファンドの収益の水準を示すものではありません。
- ・投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払い戻しに相当する場合があります。
- ・収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

リスクの管理体制

委託会社では、ファンドのパフォーマンスの分析及び運用リスクの管理をリスク管理関連の各種委員会を設けて行っています。

委託会社、その他関係法人

委託会社	S B I アセットマネジメント株式会社（信託財産の運用指図、投資信託説明書（目論見書）及び運用報告書の作成等を行います。） 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第311号 加入協会/一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社（ファンド財産の保管・管理等を行います。）
販売会社	※最終頁をご参照ください。（受益権の募集・販売の取扱い、及びこれらに付随する業務を行います。）

本資料のご留意点

- 本資料は、S B I アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断したデータに基づき作成されておりますが、その正確性、完全性について保証するものではありません。また、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の傾向、数値等を予測するものではありません。
- 投資信託は値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本保証はありません。
- 投資信託の運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。
- お申込みの際には必ず投資信託説明書（交付目論見書）の内容をご確認の上、お客様自身でご判断ください。

追加型投信／内外／資産複合

お申込みメモ

購入単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。）
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払いください。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金単位	販売会社がそれぞれ定める単位とします。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額とします。
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して7営業日目以降のお支払いとなります。
購入・換金申込 受付不可日	ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの商業銀行のいずれかの休業日にあたる場合には、購入・換金の受付を行いません。
申込締切時間	原則として午後3時までに販売会社が受けた分を当日のお申込みとします。 なお、受付時間を過ぎてからの申込みは翌営業日の受付分として取扱います。 ※受付時間は販売会社によって異なることありますのでご注意ください。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口解約には制限を設ける場合があります。
購入・換金 申込受付の中止 及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金（解約）の申込の受付を中止すること及びすでに受けた購入・換金（解約）の申込の受付を取消す場合があります。
信託期間	無期限（設定日：2012年1月23日）
繰上償還	以下の場合等には、信託期間を繰り上げて償還となる場合があります。 ・各ファンドについて、受益権の口数が3億口を下回ることとなった場合 ・ファンドを償還させることが受益者のために有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年9月14日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年1回決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。 ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わない場合があります。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度及び未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※税制が改正された場合には、変更となる場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認されることをお勧めします。

追加型投信／内外／資産複合

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入申込金額に3.3%（税抜：3.0%）を上限として販売会社が定める手数料率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に対して0.3%を乗じて得た額を、ご換金（解約）時にご負担いただきます。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	ファンドの日々の純資産総額に年0.4840%（税抜：年0.44%）を乗じて得た金額とします。 当該報酬は、毎計算期間の6カ月終了の日及び毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。				
	●実質的な負担等				
		2025	2035	2045	2055
	各ファンドの投資対象ファンドの 信託報酬 ^{※1}	0.2048%	0.2091%	0.2088%	0.1951%
	実質的な負担（概算値） ^{※2}	0.6888%	0.6931%	0.6928%	0.6791%
その他の費用 及び手数料	ファンドの監査費用、有価証券等の売買委託手数料、先物取引やオプション取引等に要する費用、海外における有価証券等の保管費用等本ファンドの投資に関する費用、信託財産に関する租税、信託事務の処理等に要する諸費用等が信託財産から差引かれます。なお、これらの費用は、監査費用を除き、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことができません。				

※1 基本投資比率で運用された場合の信託報酬率（年）であり、実際の組入れ状況により変動します。

また、投資対象ファンドの信託報酬の改定や投資対象ファンドの変更等により変動する場合があります。

※2 各ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味した、投資者の皆様が実質的に負担する信託報酬率（年）になります。

投資者の皆様にご負担いただく手数料等の合計額については、ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

追加型投信／内外／資産複合

販売会社一覧

金融商品取引業者名		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第44号	○	○		○
東海東京証券株式会社 ^{*1}	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商) 第140号	○	○		○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第195号	○	○	○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第61号	○	○	○	
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商) 第164号	○	○		

■ 販売会社では、受益権の募集・販売の取扱い、及びこれらに付随する業務を行います。

*1 東海東京証券株式会社は、「セブライフ・ストーリー-2025」・「セブライフ・ストーリー-2045」のみのお取扱いとなります。

ファンドのご購入の際は、販売会社より投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。